

TENSEGRITY = TENSION × INTEGRITY

●—テンセグリティ—●●—引張力—●●●—統合性—●●●

テンセグリティ～宙に浮かぶ構造体～を作ろう！

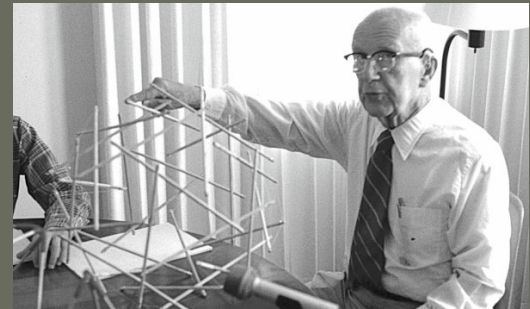
力の調和から生まれるおもしろい形、
それを作り出すストラクチャーデザイン（構造設計）の魅力を体験しよう！

日時：7月28日（日）10:30～12:00
会場：舞鶴工業高等専門学校本館4階 大会議室
対象：小・中学生
定員：20名
内容：ものに流れる力をデザインする技（構造設計）を学ぼう！
テンセグリティ構造の模型を作ろう！
受講料：無料

ボール型 テンセグリティ模型

テンセグリティは、引張材と圧縮材が明確に分かれており、圧縮材が浮いているように見える不思議な構造です。
公開講座では、丸棒と輪ゴムを使って、実際にボール型のテンセグリティの模型を作成してみて、テンセグリティ構造はどのようにつり合い形を保っているのかを調べます。
★輪ゴムは好きな色を選べるよ^^！

身体に例えると、棒は圧縮力のかかる骨に、輪ゴムが張力のかかる筋肉に相当します。



テンセグリティ構造の発明者
バックミンスター・フラー
(Richard Buckminster Fuller)

申込方法

本校Webサイト（<http://www.maizuru-ct.ac.jp/>）よりお申込み下さい。
学校見学＞公開講座と進み、応募専用フォームに入力してお申込み下さい。

問合せ先

舞鶴工業高等専門学校 総務課 総務係
電話：0773-62-8862 メール：koukaidemae@maizuru-ct.ac.jp

申込締切：7月19日（金）

この講座の講師は
建設システム工学科
玉田和也先生です！



Dr.MAMORUN